

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	国民文化祭			担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始年度	昭和61年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(芸術文化担当)		参事官 山田 素子	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術基本法 第8条、12条			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画(第2期)－価値創造と社会・経済の活性化－(令和5年3月24日閣議決定)□			
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費			
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_12-1.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典を実施。観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、文化により様々な価値を生み出すことを目的とする。							
現状・課題 (5行程度以内)	昭和61年度から実施している国民文化祭は、国民一般の各種の文化活動を全国的な規模で発表する場を提供すること等により、文化活動への参加の意欲を喚起し、新しい芸能、文化の創造を促し、併せて地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活のより一層の充実に資することに大きな役割を果たしている。今後も継続的に文化に関する総合的な催しを実施・支援する必要がある。							
事業概要 (5行程度以内)	全国各地で国民が行っている各種の文化活動を全国的な規模で発表する機会として、年度ごとに都道府県単位で行う国民文化祭を開催する。文化活動を行う各地の国民が共演することにより、国民間の幅広い交流を促進し、地域の文化活動の活性化を図る国民文化祭を契機として、開催の前後にわたる長いスパンでの文化芸術活動の発展・充実へとつなげる。令和4年度は、第37回国民文化祭を沖縄県(10/22～11/27)で開催した。現在、第40回大会(令和7年度)まで、開催県の内定をしているところである。							
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/chiiki/kokubunsai/							
実施方法	直接実施、委託・請負							
補助率等	－							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	252	274.3	259.2	259.2	259.2	
		補正予算(B)	－	－	－	－		
						－		
						－		
						－		
						－		
						－		
		前年度から繰越し(C)	－	184.9	－	－	－	
		翌年度へ繰越し(D)	▲184.9	－	－	－		
	予備費等(E)	－	－	－	－			
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	67.1	459.2	259.2	259.2	259.2		
	執行額(G)		67.2	460.4	250.9			
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	100%	97%			
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		27%	168%	97%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		文化振興費		－			
	(目)		芸術祭等運営費	242.3				242
	(目)		文化芸術振興委託費	14.6				15
	(目)		委員等旅費	1.2				1
	(目)		職員旅費	0.7				1
	(目)		諸謝金	0.4				0
			その他	▲ 0				▲ 0
	計(A)		259.2	259.2				

活動内容① (アクティビティ)		都道府県や全国規模の文化関係団体等から推薦された団体等に対し、全国各地の民俗芸能、民謡、合唱、吹奏楽、オーケストラ、演劇、舞踊、邦楽、文芸、美術及び茶道、華道などの生活文化等の各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典を実施する。また、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、文化により様々な価値を生み出す。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供※直近3か年の平均値を当初見込みとする	分野別フェスティバル数	活動実績	都道府県	26	23	19	－	－	
				当初見込み	都道府県	24	27	24	23	23	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	全国規模の国民文化祭の開催によって、文化芸術の鑑賞機会を提供することにより、国民が文化芸術に親しむ機会を創出し、文化芸術活動への参加意欲が喚起されると考えられるため、短期アウトカムを設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度		
		国民文化祭の来場者が文化芸術に親しむ機会となったと回答した割合が過去3回平均より増加していることを目標とする。	国民文化祭への来場者が文化芸術に親しむ機会となったと回答した割合	成果実績	%	0	70.3	69	－		
				目標値	%	54.9	54.9	68.9	69.8		
				達成度	%	0	128.1	100.1	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		実績、来場者アンケート									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	全国規模の国民文化祭の開催によって、国民が文化芸術に親しむ機会を持つことで、文化芸術への関心を持ち、我が国の優れた文化芸術を誇りに感じることとなり、文化芸術の発展・継承が図られると考えられるため、長期アウトカムを設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度		
		国民の誇りとして「文化・芸術」が挙げられている割合を維持すること。	国民の誇りとして「文化・芸術」が挙げられている割合	成果実績	%	47.6	48.9	45.7			
				目標値	%	49.6	47.6	48.9			
				達成度	%	96	102.7	93.5	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		内閣府「社会意識に関する世論調査」									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)



